

# 議会

# だより

# いながわ

# い

第150号

平成26年(2014年)2月1日  
発行:兵庫県猪名川町議会

台風18号災害復旧工事整備	2
教育研究所の機能充実を!	4
各常任委員会報告	6
一般質問 9人が町の考えを問う	11
<b>(New)</b> 数字でまちを知る	17



南田原獅子舞会(新年互礼会にて)

# 台風18号災害 復旧整備



町道柏原7号線の災害(柏原地内)

## 第368回

## 12月定例会

第368回12月定例会は12月10日から20日までの11日間開会し、25年度の補正予算4件・条例制定3件・条例改正2件・人事案件2件を審議し、いずれも原案どおり同意・可決した。また、24年度一般会計歳入歳出決算の認定並びに5特別会計歳入歳出決算を認定したほか、請願1件を不採択とした。

### 人事案件

人事案件2件に同意  
**教育委員会委員の選任**  
 教育委員の任期満了に伴い、辰巳昌男氏の選任に同意。任期は平成29年12月9日まで。質疑として12月3日の任期満了を終え、7日間の職務代理設置と再任に対する質疑があった。

### 公平委員会委員

公平委員会委員の任期満了に伴い、井谷丈志氏の選任に同意。任期は平成29年12月24日まで。

### 会計別の補正額

会計	補正額	補正後の総額
一般会計	1億1,871万円	96億4,383万円
国民健康保険	1億8,461万円	33億2,813万円
後期高齢	2,370万円	5億6,803万円
奨学金	4,999万円	5,966万円

補正額を万円単位で表示するため端数処理をしています。そのため、実際の補正額と一致しない場合があります。

### 一般会計補正予算

歳入では、災害復旧事業地方債1億6,500万円増額。  
 歳出では、農地農業施設復旧費1億4,050万円・河川等災害復旧費で河川6カ所、町道3カ所4億2,828万円増額。

### 条例制定

条例の制定3件

行政組織の変更に伴う関係条例の整備に関する条例

行政組織の変更、総務部と企画部を統合し、企画総務部として、事務分掌条例等関連5条例の一部を改正する。

猪名川町環境交流館の設置及び管理に関する条例

住民が自主的かつ相互に連携協力し、自然豊かなまちづくりを推進することを目的に、環境保全及び環境学習の拠点とし、条例を制定する。

消費税率の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例(水道事業給水条例・下水道条例)

消費税法の一部を改正する等の法律等が制定されたため料金・使用料を100分の105を乗じて得た額から100分の108を乗じて得た額に改正する。

### 条例改正

条例の改正2件

職員の給与に関する条例

一般職の給与に関する条例の一部改正により昇給基準の見直しを行うため改正する。

猪名川町営住宅管理条例

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部改正により入居者資格を変更するため条例を改正する。

### 補正予算

補正予算4件

25年度一般会計補正予算  
 25年度国民健康保険特別会計補正予算  
 25年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算  
 25年度奨学金特別会計補正予算

### 討論

議案第40号平成24年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

**賛成** 介護保険料が改正され高額な保険料を支払っても利用できる範囲が狭められているため反対。

**賛成** 施設利用から在宅介護へとシフトしており、在宅介護のサポートがされ、成果を上げられていることは高く評価し賛成。

議案第41号平成24年度後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について

**賛成** 保険料も高く今の社会をつくり支えてきた高齢者に大きな負担を求めている保険は廃止すべき制度であり反対。

**賛成** 制度の是非を議論するのではない。事項別明細書などを審査した結果、適切に処理されており賛成。

議案第61号消費税率の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

**賛成** 社会保障と云いながら、ほとんど回らない。介護保険でも保険料を取ってサービスは切り捨てている。水道事業は、懸命に努力されているが、消費税率のあり方そのものに反対。

**賛成** 住民の混乱を避け、来年4月から新しい消費税率にスムーズに移行する上で必要不可欠な作業であると認め、消費税率の見直しに伴う関係条例の制定に賛成。

### 受理した請願

TPP交渉からの撤退を要求する請願

◎請願者 兵庫農民運動連合会 永井修 (付託委員会) 総務文教常任委員会

#### 趣旨

農林漁業、食の安全、医療保険など、国民生活に広く影響を及ぼす。国民的議論の不十分さに加えて、国益を守る保障がない。TPP交渉は撤退する以外にない。

#### 討論

**賛成** 日本は、アメリカ、中国に次いでGDP第3位に下がった。TPP交渉は、アメリカを代表とする主要12カ国の貿易協定であり国益を考えると避けられないため反対。

**賛成** TPPは農林漁業、食の安全、医療制度、保険など国民生活に幅広く影響を及ぼす。国民的議論が不十分、国益を守る保証がない。TPP交渉は撤退すべきと賛成。

結果 不採択(賛成2・反対13)

### 議案の審議結果 ※全員が賛成の議案は、表示していません。

議案名	会派名 議員名	絆ネット		日本共産党議員団		共栄会		清流会		アクティブいながわ		いながわ未来		会派に属さない議員			
		久保宗一	加藤郁子	丸山純	下坊辰雄	池上哲男	合田共行	石井洋二	肥爪勝幸	宮東豊一	福井澄榮	安井和広	山田京子	下神貴千代	末松早苗	南初男	西谷八郎治
議案第40号	平成24年度猪名川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	平成24年度猪名川町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	消費税率の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	TPP交渉からの撤退を要求する請願	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

○…賛成 ●…反対 ※議長は採決に加わらないため「-」で表示

# 橋りょう長寿命化計画進む

# 教育研究所の機能充実を!

平成24年度各会計(上・下水道事業会計を除く)決算は、各常任委員会で延べ4日間にわたり審査し認定した。

## 総務文教常任委員会

### 財政

滞納繰越金の収入未済額が相当額計上されているが、どのようなものか。  
 高額滞納や累積した滞納などがあるなかで、徴収に向けて、差し押さえや公売などの対応もつづいている。

### 企画

ふるさと応援寄付金に対する記念品の効果は。年々、寄付件数は増加しており平成24年度は202件、302万6千円の寄付金を受けた。今後もより多くの寄付につ

なかるよう取り組みたい。  
 くれあいバスの運行再編は、どのような経緯によるものか。  
 路線バスとの乗り継ぎなど地域の意見を聴きながら、2カ年をかけて進めてきた。一部で不便があることは認識している。現有2台で、より利用しやすい運行となるよう定期的な見直しに努めたい。

## 主な質疑

## 一般会計

大きな転換期ととらえ、県とともに取り組んでいく。

### 教育

給食センターの配送車運転管理業務委託5台分で837万9千円と、幼稚園の通園バス運行委託料4台分で1千331万8千200円の金額差異は何か。  
 給食センターは、入札執行の結果、より安価な委託契約となった。今後、実際の業務内容の点検に努めていきたい。

### 消 防

2市1町消防通信指令事務協議会負担金を支出しているが、派遣されている職員の賃金体系は。2市1町で23人派遣。

### くらし

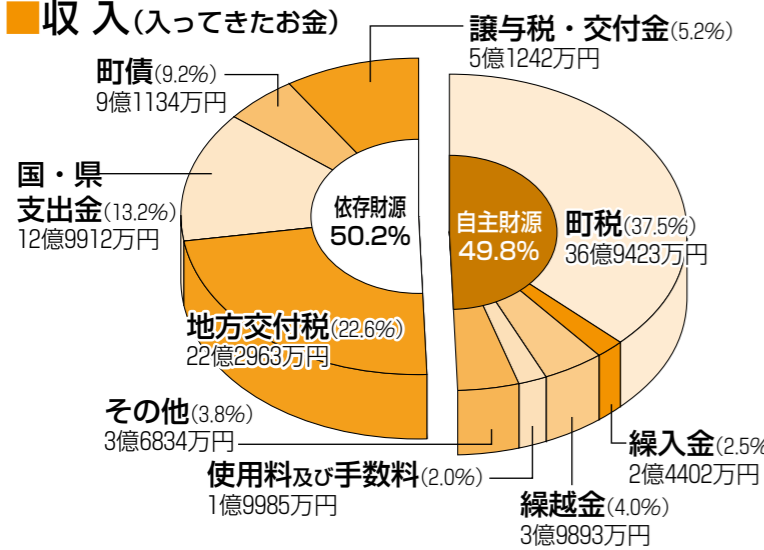
阪神北広域こども急病センター負担金の詳細積算方法は。また、受診者数は。負担金は、人口割10%、受診者数割90%23年

## 24年度各会計別決算状況

会計区分	収入	支出	収支差引残額	
一般会計	98億5789万円	94億5779万円	4億 10万円	
特別会計	国民健康保険	33億4886万円	30億6400万円	2億8486万円
	介護保険	18億2937万円	17億9714万円	3223万円
	後期高齢	5億4378万円	5億3066万円	1312万円
	農業共済	2860万円	1555万円	1305万円
	奨学金	325万円	227万円	98万円
合計	156億1175万円	148億6741万円	7億4434万円	

各会計ごとの決算額を表示単位未満で端数処理をしているため、実際の決算額と一致しない場合があります。

## 一般会計(収入・支出)の内訳



度はインフルエンザの流行のため診療報酬が増収、23年度決算で余剰金が発生。24年度で清算したため当初の半額程度となった。  
 受診者数は全体で2万7千409人、町では896人。  
 ホットライン24の利用状況と今後の見通しは。利用者は24年度1400人余り。23年度1200人余り。23年度1200人余り。

00人ほどと定着しており、各種啓発に努めている。  
 ポリオ生ワクチンが24年度から不活化になったが問題はないのか。  
 生ワクチンは感染の恐れがあることから不活化になった。生ワクチンは2回接種だったが不活化は4回接種の必要がある。副作用の問題は町内はない。

**ひこくちまも**  
 「不活化」抗体を生成させる働きを失うことなく、体内で増殖しないようにすること。

**観光**  
 レンタサイクルの検証は、今後どうしていくのか。

5月3日からの開始で1日300円1時間100円で、実績として5月13日、9月までの収入が7千800円であった。利用件数が少なく促進も難しいところがある。今後、日生中央駅も含めて検討したい。

**まちづくり**  
 橋りょう長寿命化は継続事業となっているが各年度で、どれくらいの箇所を実施するのか。  
 修繕計画を24年度に100橋追加し163橋となった。24年度はトンガリ橋、25年度は島の宮ノ前橋、北田原の北田原山添橋・谷口橋、26年度は仁頂寺の仁頂寺垣内橋などを実施。

主な質疑

特別会計

総務文教

生活建設常任委員会

国民健康保険

基金残高が増えているが国民健康保険税を下げられないのか。

介護保険

居宅介護拡充でやってきたが、今後の見通しは。

農業共済

有害鳥獣捕獲委託料は少なく、シカの緊急捕獲拡大事業負担は多いが全体的な傾向は。

んでいることから介護予防に力を入れていきたい。

(後期高齢者医療保険特別会計は賛成多数で認定。その他はいずれも全会一致で認定)

シカ18頭、アライグマ41頭、ヌートリア2頭という実績でシカの捕獲は難しい。県で実施しているシカ緊急捕獲拡大事業については、猪名川町エリアでは23年度199頭、24年度183頭の捕獲。増えているが捕獲できない状況。猟友会にシカとイノシシ、一般農家に捕獲などでアライグマとヌートリアの捕獲に努めている。



一般農家に貸し出している箱わな

猪名川中学校 大規模改修工事



猪名川中学校大規模改修の視察

学校備品で廃棄の対象となった机・椅子・棚などの大型ごみであり、学校施設は、産業廃棄物の排出事業者となることから、当該廃棄物を適正に処理するために、許可事業者に対して委託するものである。

育成室の指導員の現状はどうなっているか。

1ダ9人が対象となっている。行政組織の変更に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

総務部・企画部という町の主要な部の統合であるが、他の部との均衡や企画・財政・人事という管理事務や管理権限が集中することはないか。

11月29日委員会を開会 「猪名川中学校大規模改修工事について」

増額になっていないか。本年4月の人事異動に伴う増額減額補正で、全体では差し引きゼロとなっている。最終的には、25年度の給与費は、減額となる見込みである。

認定ごも園の土地の賃貸料は、年額で357万9千975円である。認定ごも園として、1千950・6平方メートルを賃貸しており、残りの部分は、パークタウン交番と駐車場で、そのほか利用できる遊休地はない。YMCAには、当該町有地の購入をしていたが、用地鑑定などが未実施であり、売却価格は決定していない。

# （仮称）環境交流館4月1日にオープン

12月12日、委員会を開会。付託6議案を審査。主な質疑は次のとおり。

**一般会計補正予算**

予防費の感染症対策事業費が減額となっているが、要因は何か。

平成24年度までは任意接種であった子宮頸がん予防ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの3種類の予防

接種については、ワクチン代を含んだ委託料として支出していたが、25年度から法定接種に切り替わり、ワクチンは医薬材料費、接種料は委託料で支出している。他の予防接種についても当初に見込んでいた件数から増減があったため整理している。

**児童福祉総務費の障**

害児通所等給付費について、内容の詳細と利用者数は。

**A** 障害児通所等給付費の増額については主に2つの項目があり、就学前が17人、放課後デイサービスが29人となっている。増額の経緯は、権利意識の変化や事業所の整備により利用日数が増え、1人当たり2・3倍程度に給付費が増額となっている。

**Q** 塵芥処理事業費が減額となっているのは、ごみの量が減っているのか。

**A** ごみ処理量の増減が減額の原因ではなく、タブルグライダーを事務所北側の中間処理施設を改修設置する予定であったが、屋外設置になったため減額するものである。

**Q** 雑入の全国町村会地

域おし事業助成金は、今後どのように生かしていくのか。

**A** 全国で322町村、近畿エリアで44町村、兵庫県で6町、大阪府で1町が参加しており、東京の国際フォーラムに出席する。本町は猪肉バーガーや猪肉はるさめの試食などを実施し、首都圏に特産品をアピールして観光振興に役立てる。

**Q** 環境対策費の雨水貯留施設設置補助金は、16基申請があり残りが4基しかないとのことだが、26年4月からの消費税増税による駆け込みの影響があるのか。

**A** パークタウン地内で戸建て住宅の建築が増加していること、12月号の広報いながわで取り上げられたことから問い合わせが多くなっている。

**Q** 橋りょう維持補修費が600万円の増額となっているが、見積時に橋台がないことがわからなかったのか。

**A** 宮ノ前橋については、平成24年度に橋りょう長寿命化修繕計画を策定時に、目視調査を実施し、損傷が激しいので、25年度に実施設計及び工事費を計上した。25年度の実設計時に橋台の確認を実施したところ、橋台がなく新たな工事が必要となり不足が生じた。

**Q** 民生費負担金の自殺対策緊急強化基金事業補助金は、歳入については計上されているが歳出は無いのか。また、追加となった理由は。

**A** 平成26年度までの継続事業であり、25年度に

ついでに、24年度と同様50万円で計上していたが、60万円の交付が決定されたので、10万円の増額補正としている。支出については、社会福祉総務費で計上しており、ゲートキーパー養成講演会の講師謝金やホットライン24のPR用品などに支出している。財源充当を変更することとなるが、支出金額の変更はない。

**（仮称）猪名川町環境交流館の設置及び管理に関する条例の制定について**

**Q** 現在、交流館は何曜日の何時に見られるのか。

**A** 11月16日にプレオープンし、土曜日と日曜日の午前10時から午後4時まで開館している。

**Q** 開館日には町の職員が行っているのか。

**A** 住民団体がボランティア



北プール跡地の（仮称）猪名川町環境交流館

イアとして案内及び説明をしている。

**Q** 入館料が無料となっているが、受益者負担の考えはないのか。

**A** 今のところは入館料や指定管理者制度は考えていないが、今後、施設が発展してきた時点で議論したいと考えている。

**Q** 環境住民会議の会報に、（仮称）猪名川町環境交流館が活動拠点と書いているが、この団体が指定管理者にならないのか。

**A** 環境住民会議に平成

24年度から北プールの跡地利用の手伝いをしてもらっている。現時点においては、環境住民会議に指定管理をお願いする考えはない。

**Q** 条例に学習活動といった言葉が出てきているが、勉強会ができる施設に整備していくのか。

**A** 管理棟を順次整備しており、学べる場を提供する計画である。

**Q** 4月1日にオープンした時には担当はどのようになるのか。

**A** 環境情報発信拠点として位置付けており、管理は都市環境課となる。運営などについては、ボランティア団体などをお願いしていきたいと考えている。

**Q** 生涯学習課も関係する部分もあると思うが、4月1日に本オープンした時の運営は具体的にどうなるのか。

**A** 環境交流館のPRも踏まえて、環境保全のPR活動、小学生が環境を学べる運営形態などを計画している。

**（議案第61号消費税率の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定については賛成6・反対1で可決）（その他5議案については全会一致で可決）**

## 生活建設

## 先進地レポート



第27回町村議会広報全国コンクール2位の鳥取県大山町にて



兵庫県香美町の議場も視察

## 議会広報特別委員会 視察レポート

11月14日・鳥取県大山町

大山町は、本町と予算規模が同規模であり、また公聴活動も活発にされており、アンケートをとって住民の声を議会に反映させようと努力されています。また「編集理念」が確立しており、「言葉づかい集」があり81パターンについて事例がありました。また委員会主導で編集・校正作業がされており、大山町は、広報分野において全国的に高く評価されている町でした。

11月15日・兵庫県香美町

香美町は、「議会広報公聴常任委員会」として25年4月から、名称に公聴を入れ常任委員会として活動しています。公聴すなわち「広く住民の意見を聴く」機能を追加し活動されており、広報活動を通じ、「議会だより」を「コミュニケーションツール」として、住民と共に歩んでいる姿勢が見られました。

# 六石山トンネルの掘削工事始まる

## 新名神高速道路対策特別委員会

11月22日、委員会を開会し、次の4項目について報告を受けた。

- 1 新名神高速道路の町内進捗状況について
- 2 新名神高速道路猪名川地区対策協議会及び周辺自治会との協議状況について
- 3 県道切替工事（広根奥ノ谷交差点付近）の状況について
- 4 広根第一高架橋工事について

県内の各現場を視察し、質疑を行う。視察の行程は次のとおり。

- 【午前】
- ・（仮称）川西IC
  - ・六石山トンネル工事
  - ・猪淵トンネル工事
- 【午後】
- ・坊川第三橋工事
  - ・切畑トンネル工事（仮称）宝塚SA・（仮称）宝塚北スマートIC
  - ・川下川橋（通過）
  - ・武庫川橋工事
  - ・神戸JCT工事
- 午前、午後とも西日本高速道路(株)の担当者から説明を受けた。
- 午前中、（仮称）川西

インターチェンジの現場では、当現場が見渡せる場所から進捗状況を聞き、六石山トンネル掘削工事用の道路から現場に上がり、その掘削方法などの説明を受けた。

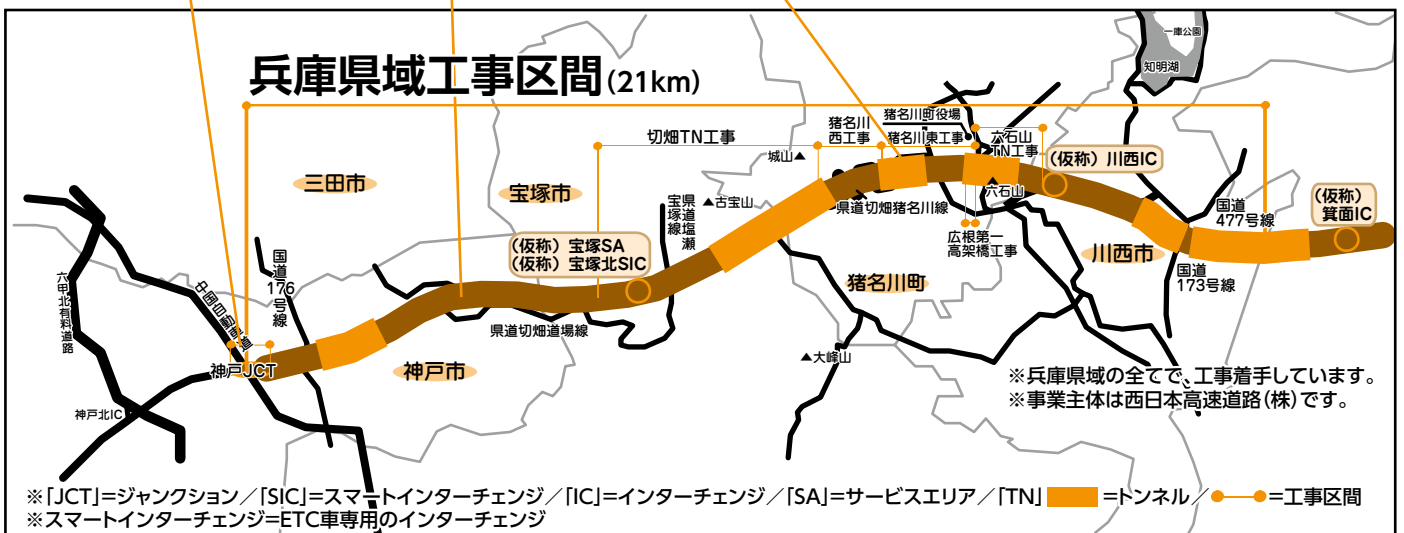
猪淵トンネル掘削工事現場では、すでに数十メートル掘り進んでおり、トンネル内も視察。

午後からは、宝塚市、神戸市での現場視察。掘削に伴う地形の変形を抑制し、施工中の安全性が確保される「竹割土留工法」や、橋脚の下部工事では、鉄筋を内蔵した部材を使用することで、現場における鉄筋組み立て作業や型枠作業を省力化することができ、大幅な工程短縮が図れる「SPER（スパー）工法」など最新の工法の説明を受けた。これら最新技術で造られた宝塚市と神戸市をつなぐ川下川橋は、高さ95メートルの橋脚で国内最大級の高さである。

神戸JCTでは、中国自動車道の付け替え工事を複数回行い、その下を

掘り下げ、中国自動車道の下を新名神高速道路が交差し山陽自動車道につながる。

各委員からは、工事の安全には万全を期すよう、また、予定とおり平成28年度末に開通できるように要望。





広根地区から見た新名神高速道路六石山トンネル出口付近の現状



丸山 純議員

Q 南部地域の活性化策を早期に検討を

A まちづくり推進室を新たに設置し推進

新名神高速道路整備後の南部地域沿線の開発に關しての考え方は。

企画部長 特に南部地域の幹線道路沿いの活力あるまちづくりに生かしていく必要がある。兵庫県・町商工会とともに南部地域の幹線道路沿線の市街化調整区域にかかわる

土地利用方策について検討を進めている。まちづくり推進室の具体的な取り組みを。

企画部長 平成26年4月に都市環境課内に設置を予定している。この推進室は本庁関係部署との連携や、新名神の開通時期を見据えた土地利用方策について、行政が一丸となっていくためのリーダー的組織として位置づけしている。

南部地域の市街化調整区域の開発規制を緩和してほしいという話があるが。

まちづくり部長 開発制度の許認可権を有している兵庫県は、即座の規制緩和の取り扱いが厳しい状況。この機会を捉え、今後とも猪名川町の活性化を目指す。

池上哲男議員



池上哲男議員

Q 訪問・通所介護切り離しによる影響は

A 利用料の設定が困難になると懸念する



訪問介護を継続できるか。

年間50件近くの「介護殺人」があるが、その4割が執行猶予。最高裁もやむにやまれぬ事態と判断。ここに介護保険の大きな欠陥がある。それなのに、政府は要支援事業の訪問介護と通所介護を介護保険から切り離し、自治体・ボランティア・民間事業所に押し付けようとしている。カットされる費用は1600億円。一方でオスプレイ17機を1700億円で購入しようとしている。この切り離し案に対し、「市町村格差が広がり、住民が困るだけ」(北海道の首長)、「事業者

が手をあげなければ自治体の負担になる」(全国町村会長)などの反発が広がっている。要支援費の中で、訪問介護・通所介護費の占める比率と金額は。

生活部長 25年9月では51%の621万6千円。介護保険制度から切り離された場合の影響は。

生活部長 利用している多くの高齢者に影響が出る。費用が抑制されるので、現状の事業所・新たな住民団体の事業所も含めた利用料の設定が困難になると懸念する。

池上哲男議員



宮東 豊一議員

**Q 児童養護施設の関係保護者への説明は**

**A 年明けから保護者説明会を実施予定**

**生活部長** 現在、尼崎市にある定員90人の「子供の家」が老朽化に伴い建て替えとなったが、国の補助を受けるには、45人以下の小規模化が条件になっていた。阪神北泉民局管内に施設がないことや、法人側の希望と本町の候補地が合致したことから建設の運びとなった。すべての子どもは社会的養護を受ける権利を持っている。施設建設について関係保護者から不安の声が出ているが、施設に



建設が進む児童養護施設  
(仮称) 猪名川子供の家

ついて正しく理解してもらえない証しであると考えている。説明はどうなっているのか。  
**教育部長** 年明けから幼稚園・小学校・中学校でも保護者説明会を実施予定で、4月からの受け入れに万全を期す。  
大教大附属池田小学校では、インターナショナル・セーフ・スクールの認証を日本で初めて受け、安全カリキュラムを作成している。本町として取り組む考えは。  
**教育部長** 早急にカリキュラムを入手し、安全教育の充実を図る。



尼崎市で行われたシティプロモーションサミットチラシ



石井 洋二議員

**Q プロモーションの専門部署が必要では**

**A 現状は困難だが検討していきたい**

大規模な少子高齢化が進んでいる。人口減は何としても止めなければならぬ。「シティプロモーション」が注目され、近隣市も取り組んでいる。本町でも取り組まなければならない重点項目と考えるが。  
**企画部長** 必要性は認識している。広報部門にと

どまらず、町全体としての戦略的な情報発信の方策について、研究を進めていきたい。  
住民主体でユーチューブの制作や町の応援歌創作など、住民の間で高まっている「シティプロモーション」の取り組みを、町の発展に、どのように結びつけていくのか。  
**企画部長** 総合計画審議会でも、審議することを検討していきたい。「シティプロモーション」に特化した専門性のある戦略会議・戦略策定を実行に移す組織が必要ではないか。  
**企画部長** 現状は困難だが、先進自治体での取り組みを参考に、今後調査・研究を進める中で検討していきたい。  
〈その他の質問〉  
・公的研究機関との連携



# Q 子宮頸がん検診率向上への取り組みは

## A 啓発パンフレットを成人式で配布予定



山田 京子議員

子宮頸がんは、20～30歳代での発症が多いが、同年代の本町の子宮頸がん検診の受診率は低い。それを踏まえた受診率向上に向けた取り組みは、

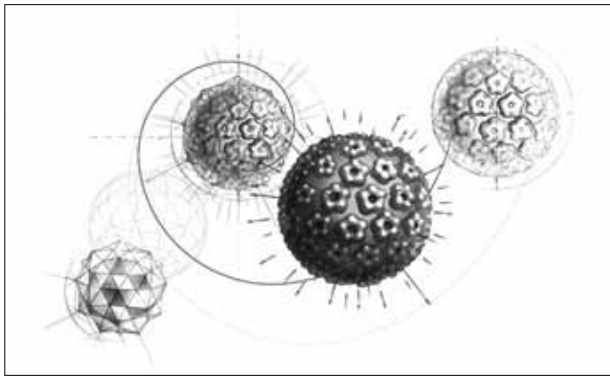
**生活部長** 今年度から「20歳になったり、子宮頸がん検診を受けよう」と題したパンフレットを成

人式で配布予定。また来年度からは子宮頸がん受診者への配布チラシに「20歳以上の女性や、お知り合いがおられたら、一緒に検診に行くようお誘いください」という内容を予定している。

子宮頸がんの原因は、ほぼHPVによるものとされているため、子宮頸がん検診にHPV検査の導入が必要と考えるが。

**生活部長** 細胞診と併用することで、検診効率の向上と検診間隔に余裕を持たせることができるといわれている。試験的に実施している市町の治験データ収集が行われている段階であり、集団検診の実施方法としては確立されていないので、厚生労働省の指針に基づく細胞診を継続実施したい。

＜その他の質問＞  
・特定健診について



ヒトパピローマウイルス (HPV) の図

### ひとくちメモ

#### 「HPV」

ヒトパピローマウイルス

子宮頸がんはHPVの一種が子宮頸部に感染することにより発症することがわかってきている。

# Q 道路標識などの点検は万全か

## A 日々パトロールし点検している



福井 澄栄議員

各地で道路標識などが落下する事故が発生しているが、町内での点検と責任の所在はどのようになっているか。

**まちづくり部長** 社会資本が急速に老朽化している。国から26年度末までに点検するよう要請があり、県道は県宝塚土木事務所が、町道は町職員が日々パトロール点検している。道路管理者の責任において実施し、安全確保に努めている。

自転車で路側帯の右側通行を禁じた改正道路交通法が25年12月1日に施行され、違反すると3カ月

以下の懲役または5万円以下の罰金で処罰されるが、その他の違反も含め町民への周知が必要だが。

**地域振興部長** 安全運転講習会を実施し、街頭キャンペーンでチラシを配布している。今後も幼児、中学校・高校、高齢者などへの周知徹底に努める。  
・ 祖父母が教育資金を贈与する場合に、孫一人当たり1500万円まで贈与税が非課税になるが。



道路標識の点検は万全か

**総務部長** 毎年国税の見直しが行われているが、国・金融機関がPRしており町への依頼は無い。



下坊 辰雄議員

### Q 高齢者のための24時間医療体制確立を

### A 24時間医療体制は非常に困難である

**北部地域での阪急バスとふれあいバスの連携は。**  
**企画部長** ふれあいバスの見直しにおいて、24年度に事業を繰り越し、阪急バスのダイヤ改正などの影響も踏まえて作業を行い、今年に見直しも行った。利用状況を見るなかで、意見も聞きながら今後も見直しを行う。  
**施設介護から在宅介護へ移行となる、北部地域での高齢者が安心して暮らせる24時間医療体制は。**  
**生活部長** 24時間医療体制に向けて整備すること、は、困難なことである。「ふれあい大島」は、同一



北部地域に新設された小規模介護老人保健施設(鎌倉地内)

医療法人で運営をされており、医療と介護の連携に大いに期待している。  
**町道差組紫合線の上野地内での大型通行規制と危険箇所の道路整備は。**  
**地域振興部長** 所轄警察署員と公安委員会担当者が現地調査を行い、規制の最終判断がされる。  
**まちづくり部長** 交通事故の箇所、ガードレール設置要望が上野自治会から提出され、各自治会・PTAからの交通安全施設に関する要望事項をまとめ、現地調査を行い整備内容を検討している。



#### 地区計画とは

- 地区の実情に応じた、地区ごとのまちづくり計画です  
 地区計画は、生活に密着した身近な計画です。建築基準法など全国一律の規制を補い、地区毎のまちづくりをめざすため、町丁や街区などの一定のエリア、あるいは共通した特徴を持つ地区ごとに計画をつくります。
- 地区のみなさんが主役となってつくります  
 地区計画は、土地や建物の所有者などのみなさんが主役となって、話し合い、考えを出し合いながら地区の実情に応じた計画をつくっていきます。
- 法律に基づく都市計画です  
 地区計画は、みなさんの案をもとに市町が都市計画法に基づく地区独自の都市計画として決定します。

兵庫県地区計画推進協議会



合田 共行議員

### Q 松尾台・伏見台の地区計画見直しを

### A 出来る限り早い段階に実施する

町内最初の大型開発「阪急日生ニュータウン」は、開発当時のニーズと異なり、少子高齢化の中で、今では高齢者家族や一人住まいなど、世帯構成も様変わりしている。住民ニーズは健康や介護の心配、買物・病院などの利便性も考えられ、松尾台・伏見台地区の住民生活に配慮した地区計画の見直しを求めたい。現状をどの様に捉えているのか。  
**まちづくり部長** 一定の役割を果たしてきたと理解はしているが、時代の変化から見ると、ニーズにマッチしたものと思っていない。  
 今後、松尾台・伏見台地区の実態調査を図り、住民とともに先の見えるよりよいまちづくりを早急に進めていただきたいが。  
**まちづくり部長** 住民発意でさまざまな問題解決を、地区計画策定に向けてアンケート調査や説明会などにより、地区計画(案)の法手続きを進めたいと考えている。時期は、出来る限り早い段階に実施する。

＜その他の質問＞  
 ・「ふるさと納税」の実態と今後の取り組みは

# Q 後見人制度の町民向け講習会の実施は

## A 民生協力委員の研修を行う



下神 實千代議員

成年後見人制度の情報発信・啓発の必要性から、町民向けの講習会の実施はあるのか。  
**生活部長** 高齢者の人権を擁護する制度として後見人制度は必要と認識している。多くの一般人々へ、この思いから民生協力委員の118人に研

修を行い、地域での後見人制度の理解を深めるよう取り組む。また一般住民へは、昨年度、全世帯対象として「成年後見人制度の利用を覚えてみませんか」というタイトルのパンフレットを配布。今後も広く啓発を行う。  
**男性の育児参加についての考えは。**

**生活部長** 男性の育児参加は必要と考える。現在、子育て支援センターにおいて、父親も参加できるファミリー講座を開催している。今後は、男性が育児に親しみをもち、気軽に育児に参加できるよう努める。

**男性向け「育児ヒント集」を作る考えは。**

**生活部長** 男性が日々さまざまなことから、育児に参加協力できる環境づくりに向け、研修会や講演会を通じて啓発に努める。



埼玉県が作成したイクメンの冊子

# 近畿府県町村議会 議長会より感謝状

平成25年11月26日に開催された近畿府県町村議会議長会において、南初男議員に近畿府県町村議会議長会会長の功績に対し、感謝状が贈られました。



### 新議員を紹介

**末松早苗議員**  
 平成25年10月27日に執行された議員補欠選挙の結果、末松早苗さんが当選。任期は平成27年9月30日。

### 委員会の異動

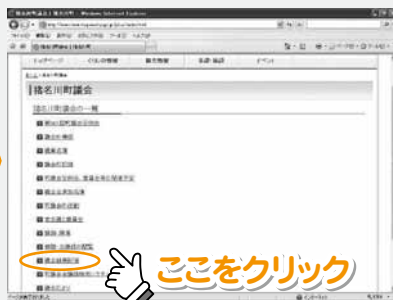
**生活建設常任委員会**  
 末松早苗委員を指名  
**議会運営委員会**  
 山田京子委員が下神實千代委員に変更  
**新名神高速道路対策特別委員会**  
 山田京子委員が安井和広委員に変更

### 会派異動と新会派結成

平成25年10月29日付けで、会派の異動がありました。  
**アクティブいながわ**  
 代表 福井 澄榮  
 安井 和広  
 平成25年10月29日付けで、会派が結成されました。  
**いながわ未来**  
 代表 山田 京子  
 下神實千代

# 議会改革 議会の録画配信を実施!!

町議会では、本会議の録画配信をしています。  
本会議終了後、おおむね5日程度で町ホームページからご覧いただけます。



(町ホームページから町議会をクリックし、町議会から録画配信をクリックして映像配信にお進みください。)



(インターネットで見る本会議)



録画配信は、皆さんに、より近い議会をめざした取り組みです。  
ぜひご家庭でご覧ください。

## お知らせ

### 25年度 定例会の日程(予定)

#### \* 3月定例会

- 26年 2月25日(第1日)
- 3月 4日(第2日)
- 3月 6日(第3日)
- 3月26日(第4日)

- \*委員会については、ホームページなどでお知らせします。
- ※議事の都合により変更することがあります。

### あなたも本会議・委員会を 傍聴しませんか

町議会では、身近な問題などを議論しています。

手続きは簡単で、当日、議会事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

(議場20人、委員会室10人まで)

猪名川町の人口

31,898人 (146人)

男 15,329人 (52人) 女 16,569人 (94人)  
( )は外国人

11,982世帯

(65歳以上)

7,236人 (高齢化率22.68%)

男 3,271人 (21.34%) 女 3,965人 (23.93%)  
( )は高齢化率

# 数字でまちを知る人

本町の人口は平成22年1月末32,659人をピークに、ここ数年減り始め、平成25年11月末で31,898人。また少子高齢化の波も現れ、高齢化率は22.68% (国：24.40% (平成25年3月末)です。このたび、『数字でまちを知る』(人編)と題して、町民の皆さんと共に、数字から見える課題を考えましよう。

## 人口動態

[1年間の人口増減] (24年12月~25年11月)

増 転入者 956人 出生数 163人  
減 転出者 1,174人 死亡者 251人  
-306人

## [層別人口]

### 年少人口

(0歳~14歳)  
男 2,464人  
女 2,319人  
計 **4,783人**

15.00%

### 生産年齢人口

(15歳~64歳)  
男 9,594人  
女 10,285人  
計 **19,879人**

62.32%

### 老年人口

(65歳以上)  
男 3,271人  
女 3,965人  
計 **7,236人**

22.68%

## [平均寿命]

男 **80.5歳** (県内7位) 女 **87.9歳** (県内1位、国内21位)  
 (厚生労働省：平成22年市町村別生命表の概況より)

## 国民健康保険加入者

被保険者 7,455人  
(内、退職被保険者 714人)  
4,119世帯

## 後期高齢者医療保険加入者

被保険者 3,159人

## 介護保険:要介護(要支援)認定者

要支援1	要支援2	要支援計	要介護計	総計
298人	188人	486人	823人	1,309人
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
233人	209人	124人	151人	106人

※平成25年11月末の住民基本台帳などの数値を使用

自治会名	世帯数 (世帯)	人口 (人)	65歳以上	
			人口 (人)	高齢化率 (%)
原	125	319	95	29.78
内馬場	30	89	35	39.33
民田	26	66	21	31.82
上阿古谷	58	147	56	38.10
下阿古谷	38	83	38	45.78
北田原	74	186	64	34.41
南田原	43	99	41	41.41
北野	50	116	39	33.62
紫合	123	313	127	40.58
柏梨田	78	194	49	25.26
上野	54	138	47	34.06
広根	114	303	109	35.97
銀山	13	35	20	57.14
猪瀧	33	86	38	44.19
肝川	35	98	35	35.71
差組	32	85	33	38.82
猪名川荘苑	288	701	222	31.67
猪名川台	168	384	152	39.58
松尾台	1,465	3,582	973	27.16
伏見台	1,807	4,034	1,647	40.83
若葉	1,198	3,181	628	19.74
パークタウン東	482	1,275	160	12.55
白金	2,077	6,357	794	12.49
広根ニューハイツ	88	202	83	41.09
つつじが丘	1,605	5,239	352	6.72
万善	35	80	24	30.00
槻並	89	232	90	38.79
木津上	72	176	61	34.66
木津	46	99	49	49.49
木間生	14	39	12	30.77
朽原	52	140	57	40.71
林田	22	51	21	41.18
笹尾	123	322	109	33.85
清水	167	394	114	28.93
清水東	43	91	36	39.56
仁頂寺	33	81	20	24.69
島	121	298	74	24.83
鎌倉	50	133	43	32.33
杉生	173	347	138	39.77
西畑	47	114	37	32.46
柏原	108	247	104	42.11
万善荘	15	29	23	79.31
東山	108	265	76	28.68
猪名川グリーンランド	62	161	44	27.33
旭ヶ丘	369	956	167	17.47
尾花	22	45	17	37.78
ハウディー猪名川	36	84	29	34.52
川向	18	40	15	37.50
アイディタウン笹尾	53	162	18	11.11

# 新春を迎え ごあいさつを申し上げます



## 猪名川町議会

議長

西谷 八郎治

副議長

合田 共行

議員

池上 井上 藤井 哲  
石加 久下 下末 肥福 丸南 宮安  
山田 井東 山井 爪松 坊神 保藤 井上  
京和 豊初 澄勝 早辰 實宗 郁洋 哲  
子広 一男 純榮 幸苗 雄代 一子 二男

(50音順)

## こどもたちの声



### 冬の俳句

猪名川小学校四年生

雪がふる まっ白の中

川崎 咲花

雪合戦 投げて当てられ

増田 友香

雪がふり 子ども出てきて

樋口 虎太郎

ため池や 寒さでこおる

黒川 翔矢

### どきどきした音楽会

大島小学校 二年 植村 菜央

わたしは、入場時から足がふるえました。

セリフでちょっとまちがえてしまいました。は

ずかしかったけど、がんばってセリフを言いま

した。

六年生は、へいわのかねとガリレオをしてい  
ました。歌はともきれいで、ガリレオはむず  
かしそうで、すごいなあと思いました。

## 編集

## 後記

昨年は、集中豪雨  
など、日本各地に甚  
大な被害をもたらし  
ました。普段から十  
分な防災体制を整え  
なければならぬこと  
を改めて認識しま  
した。

しかし、オリンピ  
ック開催決定という  
うれしい出来事もあ  
りました。

猪名川町議会は町  
民に見える議会とな  
るよう取り組み、議  
会だよりも議会と町  
民の皆さんとのパイ  
プ役としてこれから  
も励みたいと思いま  
す。

本年もご愛読をよ  
ろしく願っています。

